

事務局長規程

[制定 令和6年3月28日
最終改定 令和6年3月28日]

（目的）

- 第1条 この規程は、公益社団法人におい・かおり環境協会（以下「本協会」という。）定款第55条第2項で定める事務局長を任免するに当たり必要とする事項を定めるものである。
- 2 この規程に定めのない事項については、常勤職員に対する就業規程の定めるところによる。

（事務局長兼務役員）

- 第2条 本協会理事は事務局長を兼務することができるものとし、本規程では、理事でない事務局長（以下「その他の事務局長」という。）と区別する必要がある場合には、事務局長兼務役員と記す。
- 2 事務局長兼務役員に関しては、この規程に定めのない事項については、前条の規定にかかわらず、役員に関する規程の定めを優先する。

（事務局長の要件）

- 第3条 事務局長は、次の各号に掲げる要件をすべて満たした者でなければならない。
- 一 本協会の目的、事業に精通している者
 - 二 継続して5年以上勤務が可能な者
 - 三 過去5年間、刑事罰や行政罰を受けていない者
 - 四 法人もしくは企業に勤務している者にあつては、過去5年間に出勤停止以上の懲戒処分を受けていない者
 - 五 採用前1年以内の定期健康診断又は本協会が承認する医療機関による健康診断の結果、勤務に支障がない者
 - 六 自宅もしくは自己の用意する住居より通勤可能である者
- 2 前項に該当しない場合でも、会長が特別に必要と認めたときは、事務局長候補者とすることができる。

（採用）

- 第4条 事務局長を採用するときは、会長は、候補者の自筆による履歴書（3ヶ月以内の写真添付）その他必要な書類を添えて、運営検討会議に候補者としての適否の検討を依頼する。
- 2 運営検討会で採用が適切と判断した候補者について、定款第55条第2項に定める事務局長の設置及び当該候補者の採用について理事会に諮る。
- 3 理事会の承認が得られた候補者を、事務局長として採用する。

4 事務局長として採用された者は、次の各号に掲げる書面のうち必要なものを会長に提出しなければならない。ただし、本協会理事が採用された場合は、提出書類を省略することができる。

- 一 自筆による履歴書（3ヶ月以内の写真添付）
- 二 健康診断書（3ヶ月以内のもの）
- 三 最終学校の卒業証明書及び学業証明書の写し
- 四 資格又は免許証等の写し
- 五 住民票記載事項証明書
- 六 前各号のほか会長が必要と認める書類

（職務）

第5条 事務局長の職務は次のとおりとする。

- 一 事務局の事務の統括
- 二 各職員に対する業務の指示、工程管理
- 三 会長が決裁代行を指示する稟議書に対する決裁
- 四 緊急を要する稟議書で重要でないものに対する決裁
- 五 職員の就労状況の把握と法定条件達成のための職員に対する通知
- 六 職員の勤務評価
- 七 賞与、決算賞与の試案作成

（報酬）

第6条 事務局長に対する報酬は、次のとおりとする。

- 一 事務局長兼務役員に対する報酬は、役員の報酬等および費用に関する規程で定めるところによる。
 - 二 その他の事務局長に対する報酬は年俸制とし、採用時における会長との協議に基づいて金額を決定する。
- 2 時間外勤務手当、休日勤務手当は支給しない。
 - 3 深夜勤務をした場合は、第1項で定めた報酬から時間報酬を算出し、割増賃金を支給する。
 - 4 報酬は毎月25日に支給する。年俸制の報酬である場合、その金額を12で除した金額を支給する。

（費用）

第7条 事務局長がその職務の遂行に当たって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

- 2 交通機関を利用する者に対しては、通勤手当として本人の住居の最寄り駅から、本協会事務所の最寄り駅に至る通勤経路の実費を原則として支給する。ただし、休業及び休職等で実勤務のない月については支給しない。

（賞与等）

第8条 事務局長に対しては、賞与及び決算賞与を支給しない。

（昇給）

第9条 その他の事務局長に対して、勤務状態、経験、技能、及び業務の都合等を総合的に勘案し、会長は年俸の金額を増やすことが出来るものとする。

2 前項の増額を行う場合には、事前に副会長、監事からの意見を聴取した上で、理事会に諮り、承認を得る必要がある。

(定年)

第10条 事務局長は、満70歳に達した日の属する事業年度末3月31日を以て定年とする。ただし、会長と協議の上、有期契約職員として雇用することができる。

(退職金)

第11条 週3日以上本協会の業務に従事する事務局長が退職する場合、次の規程で定める退職手当を支給する。

- 一 事務局長兼務役員に対しては、役員退職金支給規程で定める金額
- 二 その他の事務局長に対しては、退職金支給規程で定める金額

(改廃)

第12条 この規程の改廃は、理事会の決議により行う。

附則（令和6年3月28日第3回通常理事会承認）

この規程は、令和6年3月28日より施行する。